

苦情・ご意見 解決報告

当園では、保護者や地域の皆様からの苦情・ご意見にお応えするための窓口を設けています。お寄せいただいた苦情・ご意見に職員一丸となって取り組み、よりよい保育・職員の質の向上に努めます。

【苦情・解決体制】

- ・苦情解決責任者：中津保育園 施設長 梅谷 通代
- ・苦情受付担当者：中津保育園 主任保育士 井澤 純子 保育士 中田 和宏
- ・第三者委員：社団法人 大阪市立保育園連盟 なみはや福社会 監事：土井 憲之
森本 宮仁子

時期	申出人	苦情・ご意見内容	対応及び結果
2022 年 9月 9 日	地域 保護者	JR 東海道新幹線支線地下化事業に伴い道路閉鎖が行われた為、分園前の車道が狭くなり、登降園時や園外に出るときに危険ではないのかとの声上がる。	大阪市建設局道路河川部に危険箇所や園側の要望を伝える。その後、車道の中央ラインを失くし、分園前に歩行者が通ることが出来るように白線を引く等の対応(10 月末)他、車や自転車等に注意喚起を行えるよう、「飛び出し注意の案内看板」を設置。
2023 年 2月2日	保護者 (卒園委員)	卒園委員より ・物価高騰に伴いアルバム・写真の値上がりがあり、予算を上回る形となった為、卒園積み立てより補填をお願いしたことに対して、園側の見通しが甘かったことと、報告が遅れたことを指摘。	・予算内で作成。 ・次年度に向けて、予算案の見直し、アルバム・写真・材料費等が値上がりしている為、アルバム代の値上げを年長クラスの懇談会にて話す。 また、保護者の負担軽減の為、卒園委員を廃止する。
2023 年 5 月 31 日	保護者	ラグビーに代わってドッジボールの取り組みが始まることに対して、不安を感じている。選んだ理由等を明確にしてほしい。 「集団の中で育ち合うこと」と共に「個々を認めること」を大切に個性を尊重した保育をお願いしたい	ドッジボールが今後伝統競技となるのではなく、もっと様々なボールに親しみゲーム遊びを積み重ねながら子ども達とルールを作り上げ発展させていく。また、縦割り保育などを通じて思いやりの心を培い、職員連携をとりながら1人1人に丁寧に関わっていく